

健康福祉審議会障害者分科会資料

令和 3 年 1 月 6 日

## 資料2

# 第6期加賀市障がい者計画等策定のための アンケート調査結果について

# 第6期加賀市障がい者計画等策定のためのアンケート調査結果について

## 1 趣旨

本市の障がい者施策の基本的な理念や方向性等を示す、第6期加賀市障がい者計画・障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画策定に当たり、障がいのある人（子ども）の生活実態と意向を明らかにし、当該計画に反映させるため、本市の障がい者手帳所持者に対して、アンケート調査を実施した。

## 2 調査方法

### (1) 調査対象の選定

18歳未満の手帳所持者は、人数が少ないため103人（手帳の重複を除いた実人数）全員を対象とする。18歳以上については、身体的・精神的・知的の各障がい者手帳所持者の中から、圏域別・障がい別に無作為抽出した500人の者を対象とする。なお、標本サイズ500人は、第5期計画策定時に実施したアンケート調査の回収率51.9%を参考に、統計学上の見地から標本サイズを決定する一般的に使用される算式により算出したものである。

1. 障がい者手帳所持者の状況 (R2.4.1現在) (単位：人)

圏域	身体	知的	精神	計
大聖寺	751	115	148	1,014
山代	767	105	85	957
片山津	500	78	54	632
橋立	126	31	17	174
動橋	238	40	28	306
作見	271	57	39	367
山中	420	57	46	523
市外	19	76	17	112
計	3,092	559	434	4,085

2. 障がい者手帳所持者の状況 (年齢構成別) (単位：人)

年齢	身体	知的	精神	計
18歳未満	38	81	8	127
18歳以上	3,054	478	426	3,958
計	3,092	559	434	4,085

3. アンケート調査票送付数 (単位：人)

年齢	身体	知的	精神	計
18歳未満	34	61	8	103
18歳以上	386	60	54	500
計	420	121	62	603

### (3) アンケート調査票回収結果

(単位：人, %)

年齢	身体		知的		精神		計	
	回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率		
18歳未満	17	50.0	42	68.9	4	50.0	63	61.2
18歳以上	227	58.8	38	63.3	30	55.6	295	59.0
年齢無回答	7	—	1	—	1	—	9	—
計	251	59.8	81	66.9	35	56.5	367	60.9

### (2) 調査期間

令和2年9月11日（金）から9月30日（水）まで

第6期加賀市障がい者計画・障がい福祉計画、第2期加賀市障がい児福祉計画策定のためのアンケート調査結果集計表（障がい種別クロス集計）

問1 あなたの年齢(令和2年4月1日現在)をお答えください。

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 0～5歳（未就学児）	9	2.5%	6	2.5%	3	3.8%	0	0.0%
2 6～17歳（小学生以上）	54	15.1%	11	4.5%	39	48.8%	4	11.8%
3 18～39歳	35	9.8%	12	4.9%	15	18.8%	8	23.5%
4 40～64歳	81	22.6%	47	19.3%	17	21.3%	17	50.0%
5 65歳以上	179	50.0%	168	68.9%	6	7.5%	5	14.7%
6 無回答	9	-	7	-	1	-	1	-
合計	367	-	251	-	81	-	35	-

○身体は「5 65歳以上」、知的は「2 6～17歳」、精神は「4 40～64歳」と回答した人の割合が大きい。

問2 あなたがお住まいの地区はどこですか。

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 大聖寺	61	16.7%	39	15.6%	13	16.3%	9	25.7%
2 山代	54	14.8%	32	12.8%	16	20.0%	6	17.1%
3 庄	7	1.9%	5	2.0%	2	2.5%	0	0.0%
4 勅使	10	2.7%	9	3.6%	1	1.3%	0	0.0%
5 東谷口	8	2.2%	6	2.4%	1	1.3%	1	2.9%
6 別所	6	1.6%	3	1.2%	1	1.3%	2	5.7%
7 片山津	40	11.0%	31	12.4%	5	6.3%	4	11.4%
8 作見	30	8.2%	20	8.0%	8	10.0%	2	5.7%
9 金明	12	3.3%	8	3.2%	3	3.8%	1	2.9%
10 湖北	7	1.9%	5	2.0%	2	2.5%	0	0.0%
11 動橋	22	6.0%	15	6.0%	5	6.3%	2	5.7%
12 分校	10	2.7%	7	2.8%	3	3.8%	0	0.0%
13 橋立	12	3.3%	9	3.6%	1	1.3%	2	5.7%
14 三木	3	0.8%	3	1.2%	0	0.0%	0	0.0%
15 三谷	8	2.2%	4	1.6%	3	3.8%	1	2.9%
16 南郷	15	4.1%	14	5.6%	1	1.3%	0	0.0%
17 塩屋	1	0.3%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%
18 山中温泉	37	10.1%	26	10.4%	6	7.5%	5	14.3%
19 河南	11	3.0%	6	2.4%	5	6.3%	0	0.0%
20 西谷	3	0.8%	3	1.2%	0	0.0%	0	0.0%
21 東谷	3	0.8%	3	1.2%	0	0.0%	0	0.0%
22 市外	5	1.4%	1	0.4%	4	5.0%	0	0.0%
無回答	2	-	1	-	1	-	0	-
合計	367	-	251	-	81	-	35	-

**問3 現在、あなたが一緒に暮らしている方は、どなたですか。(複数回答)**

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 父母	121	22.2%	44	12.3%	59	43.1%	18	35.3%
2 配偶者 (夫または妻)	139	25.5%	133	37.2%	1	0.7%	5	9.8%
3 子ども	91	16.7%	87	24.3%	1	0.7%	3	5.9%
4 祖父母	33	6.0%	8	2.2%	20	14.6%	5	9.8%
5 兄弟姉妹	68	12.5%	17	4.7%	41	29.9%	10	19.6%
6 その他	21	3.8%	18	5.0%	1	0.7%	2	3.9%
7 いない (一人で暮らしている)	73	13.4%	51	14.2%	14	10.2%	8	15.7%
無回答	5	-	2	-	3	-	0	-
合計	551	-	360	-	140	-	51	-

○身体は「2 配偶者」、知的、精神では「1 父母」と回答した人の割合が大きい。

**問4 日常生活で、食事、トイレなどに誰かの介助が必要ですか。**

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 全部自分でできる	227	66.6%	162	70.4%	37	48.1%	28	82.4%
2 一部介助が必要	78	22.9%	44	19.1%	28	36.4%	6	17.6%
3 全部介助が必要	36	10.6%	24	10.4%	12	15.6%	0	0.0%
4 無回答	26	-	21	-	4	-	1	-
合計	367	-	251	-	81	-	35	-

○「1 全部自分でできる」と回答した人の割合は、身体、精神と比較すると知的は小さくなっている。

**問5 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。(複数回答)(問4で2又は3を選択された方のみ回答)**

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 父母	50	35.0%	18	22.2%	30	54.5%	2	28.6%
2 配偶者 (夫または妻)	26	18.2%	25	30.9%	0	0.0%	1	14.3%
3 子ども	15	10.5%	15	18.5%	0	0.0%	0	0.0%
4 祖父母	6	4.2%	4	4.9%	2	3.6%	0	0.0%
5 兄弟姉妹	9	6.3%	1	1.2%	8	14.5%	0	0.0%
6 ホームヘルパーや施設の職員	33	23.1%	17	21.0%	15	27.3%	1	14.3%
7 その他の人 (ボランティアなど)	4	2.8%	1	1.2%	0	0.0%	3	42.9%
無回答	2	-	2	-	0	-	0	-
合計	145	-	83	-	55	-	7	-

○身体は「2 配偶者」、知的は「1 父母」、精神は「7 その他」と回答した人の割合が大きい。

問6 あなたを介助してくれるご家族の中で、一番頼りにしている方の年齢と、その人の健康状態をお答えください。(問5で1～5を選択された方のみ回答)

①年齢

年代	総計	
	人数	構成比
20代	1	1.1%
30代	9	10.2%
40代	22	25.0%
50代	21	23.9%
60代	18	20.5%
70代	13	14.8%
80代	4	4.5%
合計	88	-

○介助してくれる家族は、40、50代の割合が大きくなっている。

②健康状態

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 よい	24	26.4%	11	20.4%	12	35.3%	1	33.3%
2 ふつう	49	53.8%	31	57.4%	18	52.9%	0	0.0%
3 あまりよくない	18	19.8%	12	22.2%	4	11.8%	2	66.7%
4 よくない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	-	0	-	0	-	0	-
合計	91	-	54	-	34	-	3	-

○介助してくれる家族の健康状態は「2 ふつう」が半数以上である。

問7 あなたは現在、どのように暮らしていますか。

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 自宅で一人で暮らしている	45	12.7%	37	15.5%	3	3.7%	5	14.3%
2 自宅で家族などと暮らしている	272	76.6%	184	77.0%	62	76.5%	26	74.3%
3 グループホームで暮らしている	7	2.0%	0	0.0%	5	6.2%	2	5.7%
4 福祉施設（障がい者支援施設や高齢者支援施設）で暮らしている	19	5.4%	12	5.0%	7	8.6%	0	0.0%
5 病院に3か月以上の長期入院をしている	6	1.7%	2	0.8%	3	3.7%	1	2.9%
6 その他	6	1.7%	4	1.7%	1	1.2%	1	2.9%
無回答	12	-	12	-	0	-	0	-
合計	367	-	251	-	81	-	35	-

○「2 自宅で家族などと暮らしている」がほとんどであるが、次いで「1 自宅で一人で暮らしている」と回答した人が多い。

### 問8 あなたは将来、どのように暮らしたいですか。

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 自宅で一人で暮らしたい	45	12.6%	31	12.6%	9	11.5%	5	15.2%
2 自宅で家族などと暮らしたい	228	63.7%	165	66.8%	42	53.8%	21	63.6%
3 グループホームで暮らしたい	19	5.3%	10	4.0%	7	9.0%	2	6.1%
4 福祉施設（障がい者支援施設や高齢者支援施設）で暮らしたい	46	12.8%	31	12.6%	14	17.9%	1	3.0%
5 病院に入院をしたい	6	1.7%	4	1.6%	0	0.0%	2	6.1%
6 その他	14	3.9%	6	2.4%	6	7.7%	2	6.1%
無回答	9	-	4	-	3	-	2	-
合計	367	-	251	-	81	-	35	-

○「2 自宅で家族などと暮らしたい」が半数以上であるが、知的では「4 福祉施設で暮らしたい」と回答した人の割合が比較的大きくなっている。

### 問9 自宅やグループホームなどの地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。（複数回答）

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 在宅で医療ケアなどが適切に受けられること	179	16.5%	147	21.2%	21	7.4%	11	10.1%
2 障がい者に適した住居を確保すること	132	12.2%	84	12.1%	36	12.7%	12	11.0%
3 必要な在宅サービスが適切に利用できること	184	17.0%	132	19.1%	43	15.2%	9	8.3%
4 生活訓練などの充実	92	8.5%	44	6.4%	36	12.7%	12	11.0%
5 経済的負担の軽減	244	22.5%	151	21.8%	63	22.3%	30	27.5%
6 相談対応などの充実	147	13.6%	83	12.0%	46	16.3%	18	16.5%
7 地域住民などの理解	97	8.9%	47	6.8%	34	12.0%	16	14.7%
8 その他	9	0.8%	4	0.6%	4	1.4%	1	0.9%
無回答	13	-	11	-	2	-	0	-
合計	1,097	-	703	-	285	-	109	-

○「5 経済的負担の軽減」のほか、身体では在宅での支援（選択項目1、3）を、知的、精神では「6 相談対応などの充実」を望む割合が比較的大きくなっている。

### 問10 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 ほとんど毎日外出する（6～7日）	158	43.3%	97	38.8%	48	60.0%	13	37.1%
2 1週間に数回外出する（3～5日）	96	26.3%	72	28.8%	17	21.3%	7	20.0%
3 あまり外出しない（1～2日）	87	23.8%	63	25.2%	12	15.0%	12	34.3%
4 まったく外出しない	24	6.6%	18	7.2%	3	3.8%	3	8.6%
無回答	2	-	1	-	1	-	0	-
合計	367	-	251	-	81	-	35	-

○知的では「1 ほとんど毎日外出する」、精神では「3 あまり外出しない」と回答する人の割合が他の種別と比較して大きい。

**問11 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(問10で1～3を選択された方のみ回答)**

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 父母	78	24.1%	21	9.7%	48	63.2%	9	29.0%
2 配偶者（夫または妻）	78	24.1%	74	34.1%	1	1.3%	3	9.7%
3 子ども	32	9.9%	31	14.3%	0	0.0%	1	3.2%
4 祖父母	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5 兄弟姉妹	10	3.1%	4	1.8%	5	6.6%	1	3.2%
6 ホームヘルパーや施設の職員	15	4.6%	7	3.2%	7	9.2%	1	3.2%
7 その他の人（ボランティアなど）	4	1.2%	2	0.9%	1	1.3%	1	3.2%
8 一人で外出する	107	33.0%	78	35.9%	14	18.4%	15	48.4%
無回答	17	-	15	-	1	-	1	-
合計	341	-	232	-	77	-	32	-

○身体では「8 一人で外出する」と「2 配偶者」、知的では「1 父母」、精神では「8 一人で外出する」と回答した人の割合が大きい。

**問12 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(複数回答)(問10で1～3を選択された方のみ回答)**

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 通勤・通学・通所のため	131	16.6%	62	11.5%	56	30.9%	13	19.1%
2 訓練やリハビリに行くため	40	5.1%	26	4.8%	10	5.5%	4	5.9%
3 医療機関への受診のため	196	24.8%	146	27.0%	31	17.1%	19	27.9%
4 買い物に行くため	214	27.1%	149	27.6%	41	22.7%	24	35.3%
5 友人・知人に会うため	54	6.8%	51	9.4%	3	1.7%	0	0.0%
6 趣味やスポーツをするため	53	6.7%	36	6.7%	13	7.2%	4	5.9%
7 グループ活動に参加するため	22	2.8%	17	3.1%	4	2.2%	1	1.5%
8 散歩に行くため	62	7.9%	37	6.9%	22	12.2%	3	4.4%
9 その他	17	2.2%	16	3.0%	1	0.6%	0	0.0%
無回答	15	-	13	-	1	-	1	-
合計	804	-	553	-	182	-	69	-

○全体では「4 買い物」、「3 医療機関への受診」の割合が大きいですが、知的では「1 通勤・通学・通所」と回答した人の割合が大きい。

問13 外出する時に困ることは何ですか。(複数回答)(問10で1~3を選択された方のみ回答)

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 公共交通機関が少ない(ない)	107	17.0%	74	18.2%	22	14.3%	11	16.4%
2 列車やバスの乗り降りが困難	48	7.6%	39	9.6%	5	3.2%	4	6.0%
3 道路や駅に階段や段差が多い	67	10.7%	60	14.7%	4	2.6%	3	4.5%
4 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい	29	4.6%	12	2.9%	14	9.1%	3	4.5%
5 トイレやエレベータなど外出先の建物の設備が不便	55	8.8%	42	10.3%	12	7.8%	1	1.5%
6 介助者が確保できない	25	4.0%	12	2.9%	13	8.4%	0	0.0%
7 外出にお金がかかる	67	10.7%	36	8.8%	17	11.0%	14	20.9%
8 周囲の目が気になる	36	5.7%	9	2.2%	16	10.4%	11	16.4%
9 発作など突然の身体の変化が心配	68	10.8%	46	11.3%	12	7.8%	10	14.9%
10 困った時にどうすればいいのか心配	82	13.1%	43	10.6%	29	18.8%	10	14.9%
11 その他	44	7.0%	34	8.4%	10	6.5%	0	0.0%
無回答	83	-	62	-	14	-	7	-
合計	711	-	469	-	168	-	74	-

○身体では「1 公共交通機関が少ない(ない)」や「3 道路や駅に階段や段差が多い」、知的では「10 困った時にどうすればいいのか心配」、精神では「7 外出にお金がかかる」と回答した人の割合が比較的大きい。

問14 あなたは、平日の日中を主にどのようにすごしていますか。

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 会社勤めや自営業、家業などの収入を得る仕事をしている	59	16.8%	47	19.6%	4	5.1%	8	24.2%
2 ボランティアなどの収入を得ない仕事をしている	3	0.9%	3	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
3 専業主婦(主夫)をしている	23	6.5%	22	9.2%	0	0.0%	1	3.0%
4 福祉施設、作業所などに通っている	29	8.2%	7	2.9%	16	20.3%	6	18.2%
5 病院などのデイケアに通っている	10	2.8%	8	3.3%	0	0.0%	2	6.1%
6 リハビリテーションを受けている	8	2.3%	6	2.5%	2	2.5%	0	0.0%
7 自宅で過ごしている	130	36.9%	112	46.7%	6	7.6%	12	36.4%
8 入所している施設や病院などで過ごしている	18	5.1%	11	4.6%	6	7.6%	1	3.0%
9 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10 特別支援学校(小中高等部)に通っている	34	9.7%	4	1.7%	30	38.0%	0	0.0%
11 一般の小学校・中学校・高等学校に通っている	20	5.7%	7	2.9%	10	12.7%	3	9.1%
12 幼稚園、保育園、障がい児通所施設などに通っている	8	2.3%	6	2.5%	2	2.5%	0	0.0%
13 その他	10	2.8%	7	2.9%	3	3.8%	0	0.0%
無回答	15	-	11	-	2	-	2	-
合計	367	-	251	-	81	-	35	-

○身体と精神では「7 自宅で過ごしている」、「1 会社勤めや自営業、家業などの収入を得る仕事をしている」、知的では「10 特別支援学校(小中高等部)に通っている」、「4 福祉施設、作業所などに通っている」と回答した人の割合が大



問15 どのような勤務形態で働いていますか。(問14で1を選択された方のみ回答)

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 正職員で他の職員と勤務条件などに違いはない	17	28.8%	15	31.9%	2	50.0%	0	0.0%
2 正職員で短時間勤務などの障がい者配慮がある	4	6.8%	4	8.5%	0	0.0%	0	0.0%
3 パート・アルバイトなどの非常勤職員や派遣職員	23	39.0%	16	34.0%	2	50.0%	5	62.5%
4 自営業など	12	20.3%	10	21.3%	0	0.0%	2	25.0%
5 その他	3	5.1%	2	4.3%	0	0.0%	1	12.5%
無回答	0	-	0	-	0	-	0	-
合計	59	-	47	-	4	-	8	-

○精神では「3 パート・アルバイトなどの非常勤職員や派遣職員」と回答した人の割合が大きい。

問16 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 仕事をしたい	80	44.0%	29	28.7%	40	65.6%	11	55.0%
2 仕事はしたくない	19	10.4%	13	12.9%	3	4.9%	3	15.0%
3 仕事はできない	83	45.6%	59	58.4%	18	29.5%	6	30.0%
無回答	111	-	92	-	14	-	5	-
合計	293	-	193	-	75	-	25	-

○知的と精神では「1 仕事をしたい」、身体では「3 仕事はできない」と回答した人の割合が大きい。

問17 あなたは、障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 通勤手段の確保	125	12.6%	67	12.1%	44	13.2%	14	13.9%
2 勤務場所におけるバリアフリーなどの配慮	67	6.8%	51	9.2%	15	4.5%	1	1.0%
3 短時間勤務や勤務日数などの配慮	103	10.4%	63	11.4%	30	9.0%	10	9.9%
4 在宅勤務の拡充	60	6.1%	45	8.1%	7	2.1%	8	7.9%
5 職場全体の障がい者理解	155	15.7%	93	16.8%	46	13.8%	16	15.8%
6 職場の上司や同僚に障がいの理解があること	146	14.8%	79	14.3%	49	14.7%	18	17.8%
7 職場で介助や援助などが受けられること	72	7.3%	33	6.0%	33	9.9%	6	5.9%
8 就労後のフォローなど職場と就労支援機関の連携	89	9.0%	36	6.5%	44	13.2%	9	8.9%
9 企業ニーズに合った就労訓練	61	6.2%	29	5.2%	27	8.1%	5	5.0%
10 仕事についての職場外での相談対応や支援	93	9.4%	45	8.1%	34	10.2%	14	13.9%
11 その他	18	1.8%	13	2.3%	5	1.5%	0	0.0%
無回答	117	-	98	-	14	-	5	-
合計	1,106	-	652	-	348	-	106	-

○全体的に「5 職場全体の障がい者理解」、「6 職場の上司や同僚に障がいの理解があること」、「1 通勤手段の確保」が必要と考える人が多い。知的では「8 就労後のフォローなど職場と就労支援機関の連携」、精神では「10 仕事についての職場外での相談対応や支援」と回答した人の割合が比較的大きい。

問18 あなたは現在、次のサービスを利用していますか。(複数回答)

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 居宅介護（ホームヘルプサービス）	16	4.4%	13	6.2%	2	1.6%	1	3.0%
2 同行援護	6	1.6%	5	2.4%	0	0.0%	1	3.0%
3 行動援護	6	1.6%	1	0.5%	4	3.3%	1	3.0%
4 療養介護	6	1.6%	5	2.4%	1	0.8%	0	0.0%
5 生活介護	21	5.8%	8	3.8%	12	9.8%	1	3.0%
6 短期入所	14	3.8%	5	2.4%	9	7.4%	0	0.0%
7 施設入所支援	14	3.8%	6	2.9%	7	5.7%	1	3.0%
8 自立訓練（機能訓練・生活訓練）	11	3.0%	8	3.8%	3	2.5%	0	0.0%
9 就労移行支援	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.1%
10 就労継続支援A型	5	1.4%	3	1.4%	2	1.6%	0	0.0%
11 就労継続支援B型	14	3.8%	1	0.5%	9	7.4%	4	12.1%
12 自立生活援助	9	2.5%	4	1.9%	4	3.3%	1	3.0%
13 共同生活援助	5	1.4%	0	0.0%	4	3.3%	1	3.0%
14 児童発達支援	8	2.2%	3	1.4%	4	3.3%	1	3.0%
15 放課後等デイサービス	29	8.0%	3	1.4%	25	20.5%	1	3.0%
16 保育所等訪問支援	2	0.5%	1	0.5%	1	0.8%	0	0.0%
17 移動支援	6	1.6%	3	1.4%	3	2.5%	0	0.0%
18 日中一時支援（日中ショート・タイムケア）	25	6.9%	10	4.8%	14	11.5%	1	3.0%
19 訪問入浴	5	1.4%	5	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
20 地域活動支援センター	11	3.0%	6	2.9%	0	0.0%	5	15.2%
21 その他	13	3.6%	8	3.8%	4	3.3%	1	3.0%
22 障害福祉サービスは利用していない	136	37.4%	111	53.1%	14	11.5%	11	33.3%
無回答	98	-	79	-	12	-	7	-
合計	462	-	288	-	134	-	40	-

○知的では「15 放課後等デイサービス」、「18 日中一時支援」、「5 生活介護」、精神では「20 地域活動支援センター」を利用していると回答した人の割合が大きい。「22 障害福祉サービスは利用していない」と回答した人の割合は、身体と精神で大きくなっている。

問19 あなたは今後、次のサービスのうちどれを利用したいと思いますか。(複数回答)

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 居宅介護	41	6.8%	33	10.4%	6	2.4%	2	4.5%
2 重度訪問介護	17	2.8%	11	3.5%	6	2.4%	0	0.0%
3 同行援護	8	1.3%	6	1.9%	1	0.4%	1	2.3%
4 行動援護	26	4.3%	7	2.2%	15	6.1%	4	9.1%
5 療養介護	26	4.3%	22	7.0%	4	1.6%	0	0.0%
6 生活介護	36	6.0%	22	7.0%	14	5.7%	0	0.0%
7 短期入所	53	8.8%	34	10.8%	18	7.3%	1	2.3%
8 重度障害者等包括支援	15	2.5%	8	2.5%	7	2.9%	0	0.0%
9 施設入所支援	30	5.0%	19	6.0%	10	4.1%	1	2.3%
10 自立訓練（機能訓練・生活訓練）	36	6.0%	21	6.6%	15	6.1%	0	0.0%
11 就労移行支援	38	6.3%	11	3.5%	21	8.6%	6	13.6%
12 就労継続支援（A型・B型）	46	7.6%	14	4.4%	24	9.8%	8	18.2%
13 就労定着支援	29	4.8%	7	2.2%	14	5.7%	8	18.2%
14 自立生活援助	31	5.1%	14	4.4%	12	4.9%	5	11.4%
15 共同生活援助	16	2.6%	9	2.8%	6	2.4%	1	2.3%
16 児童発達支援	12	2.0%	3	0.9%	9	3.7%	0	0.0%
17 放課後等デイサービス	22	3.6%	2	0.6%	20	8.2%	0	0.0%
18 保育所等訪問支援	1	0.2%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
19 移動支援	24	4.0%	15	4.7%	9	3.7%	0	0.0%
20 日中一時支援（日中ショート・タイムケア）	25	4.1%	9	2.8%	16	6.5%	0	0.0%
21 訪問入浴	17	2.8%	15	4.7%	1	0.4%	1	2.3%
22 地域活動支援センター	32	5.3%	17	5.4%	12	4.9%	3	6.8%
23 その他	24	4.0%	16	5.1%	5	2.0%	3	6.8%
無回答	171	-	135	-	20	-	16	-
合計	776	-	451	-	265	-	60	-

○身体では「7 短期入所」、「1 居宅介護」を、知的では「12 就労継続支援」、「11 就労移行支援」、「17 放課後等デイサービス」を、精神では就労系サービス（選択項目11、12、13）を望む割合がやや大きい。

問20 あなたは、普段、悩みや困ったことを誰に相談しますか。(複数回答)

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 家族や親せき	254	36.9%	175	40.6%	56	31.1%	23	29.9%
2 友人・知人	91	13.2%	74	17.2%	10	5.6%	7	9.1%
3 近所の人	20	2.9%	17	3.9%	2	1.1%	1	1.3%
4 職場の上司や同僚	18	2.6%	9	2.1%	5	2.8%	4	5.2%
5 サービス事業所の職員	36	5.2%	16	3.7%	16	8.9%	4	5.2%
6 障がい者団体や家族会	12	1.7%	5	1.2%	7	3.9%	0	0.0%
7 かかりつけの医師や看護師	84	12.2%	56	13.0%	14	7.8%	14	18.2%
8 病院ケースワーカーや介護保険ケアマネジャー	35	5.1%	25	5.8%	4	2.2%	6	7.8%
9 民生委員・児童委員	9	1.3%	8	1.9%	1	0.6%	0	0.0%
10 通園施設や保育園、幼稚園、学校の先生	32	4.7%	8	1.9%	22	12.2%	2	2.6%
11 相談支援事業所の相談支援専門員	32	4.7%	9	2.1%	18	10.0%	5	6.5%
12 障がい者相談員	21	3.1%	8	1.9%	7	3.9%	6	7.8%
13 行政機関の相談窓口	23	3.3%	14	3.2%	5	2.8%	4	5.2%
14 その他	21	3.1%	7	1.6%	13	7.2%	1	1.3%
無回答	39	-	34	-	4	-	1	-
合計	727	-	465	-	184	-	78	-

○全体的に「1 家族や親せき」、「2 友人・知人」、「7 かかりつけの医師や看護師」の割合が大きいですが、知的では「10 通園施設や保育園、幼稚園、学校の先生」の割合も大きい。

問21 あなたは障がいや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。(複数回答)

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュースなど	110	15.5%	94	20.2%	10	5.8%	6	8.2%
2 行政機関の広報誌	101	14.2%	87	18.7%	9	5.2%	5	6.8%
3 インターネット	38	5.4%	23	4.9%	8	4.7%	7	9.6%
4 家族や親せき、友人・知人	128	18.0%	88	18.9%	29	16.9%	11	15.1%
5 サービス事業所や施設の職員	66	9.3%	31	6.7%	27	15.7%	8	11.0%
6 障がい者団体や家族会(団体の機関紙など)	17	2.4%	10	2.2%	7	4.1%	0	0.0%
7 かかりつけの医師や看護師	66	9.3%	44	9.5%	11	6.4%	11	15.1%
8 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー	41	5.8%	31	6.7%	3	1.7%	7	9.6%
9 民生委員・児童委員	9	1.3%	8	1.7%	0	0.0%	1	1.4%
10 通園施設や保育園、幼稚園、学校の先生	19	2.7%	1	0.2%	17	9.9%	1	1.4%
11 相談支援事業所の相談支援専門員	38	5.4%	10	2.2%	22	12.8%	6	8.2%
12 障がい者相談員	21	3.0%	6	1.3%	10	5.8%	5	6.8%
13 行政機関の相談窓口	39	5.5%	25	5.4%	11	6.4%	3	4.1%
14 その他	17	2.4%	7	1.5%	8	4.7%	2	2.7%
無回答	43	-	33	-	9	-	1	-
合計	753	-	498	-	181	-	74	-

○全体的に「4 家族や親せき、友人・知人」の割合が大きいですが、身体では「1 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュースなど」、「2 行政機関の広報誌」、知的では「5 サービス事業所や施設の職員」、「11 相談支援事業所の相談支援専門員」、精神では「7 かかりつけの医師や看護師」、「5 サービス事業所や施設の職員」の割合も大きい。

**問22 障がいがあることで差別や嫌な思いをすること(したこと)がありますか。**

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 ある	64	19.3%	31	14.0%	22	29.3%	11	32.4%
2 たまにある	79	23.9%	46	20.7%	24	32.0%	9	26.5%
3 ない	188	56.8%	145	65.3%	29	38.7%	14	41.2%
無回答	36	-	29	-	6	-	1	-
合計	367	-	251	-	81	-	35	-

○全体的に「3 ない」の割合が大きいですが、知的では「2 たまにある」、精神では「1 ある」の割合も大きい。

**問23 どのようなときに差別や嫌な思いをしましたか。(複数回答)(問22で1又は2を選択された方のみ回答)**

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 仕事の内容や給料の額	20	8.3%	9	7.6%	4	4.7%	7	18.4%
2 職場や学校でのつきあい	33	13.6%	8	6.7%	15	17.6%	10	26.3%
3 親戚関係の集まりの場	27	11.2%	12	10.1%	12	14.1%	3	7.9%
4 スポーツや趣味の活動の場	18	7.4%	11	9.2%	5	5.9%	2	5.3%
5 地区の行事など	39	16.1%	21	17.6%	13	15.3%	5	13.2%
6 お店などの店員の対応	39	16.1%	19	16.0%	15	17.6%	5	13.2%
7 公共機関などでの対応	23	9.5%	15	12.6%	7	8.2%	1	2.6%
8 交通機関の利用	22	9.1%	12	10.1%	8	9.4%	2	5.3%
9 その他	21	8.7%	12	10.1%	6	7.1%	3	7.9%
無回答	7	-	3	-	2	-	2	-
合計	249	-	122	-	87	-	40	-

○全体では「5 地区の行事など」、「6 お店などの店員の対応」、「2 職場や学校でのつきあい」の割合が大きいですが、身体では「7 公共機関などでの対応」、精神では「1 仕事の内容や給料の額」と回答した人の割合も大きい。

**問24 あなたは、成年後見制度についてご存じですか。**

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 制度名も内容も知っている	60	18.5%	46	21.2%	8	11.0%	6	17.6%
2 制度名を聞いたことがあるが、内容は知らない	91	28.1%	68	31.3%	18	24.7%	5	14.7%
3 制度名も内容も知らない	173	53.4%	103	47.5%	47	64.4%	23	67.6%
無回答	43	-	34	-	8	-	1	-
合計	367	-	251	-	81	-	35	-

○「3 制度名も内容も知らない」と回答した人の割合が大きい。

**問25 火事や地震などの災害発生時において、ご家族が不在の場合や一人暮らしの場合に、近所にあなを助けてくれる人はいますか。**

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 助けてくれる人がいる	73	23.3%	50	24.2%	18	24.3%	5	15.6%
2 助けてくれる人はいない	54	17.3%	37	17.9%	14	18.9%	3	9.4%
3 分からない	133	42.5%	81	39.1%	35	47.3%	17	53.1%
4 助けてもらう必要はない（一人で避難できる）	53	16.9%	39	18.8%	7	9.5%	7	21.9%
無回答	54	-	44	-	7	-	3	-
合計	367	-	251	-	81	-	35	-

○「3 分からない」と回答した人の割合が大きい。

**問26 火事や地震などの災害時に困ることは何ですか。（複数回答）**

選択項目	総計		身体		知的		精神	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 投薬や治療が受けられない	154	18.8%	112	21.6%	23	9.7%	19	30.6%
2 補装具や日常生活用具の使用が困難になる	49	6.0%	42	8.1%	6	2.5%	1	1.6%
3 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる	42	5.1%	33	6.4%	8	3.4%	1	1.6%
4 救助を求めることができない	70	8.6%	35	6.7%	34	14.4%	1	1.6%
5 安全なところまで、迅速に避難することができない	137	16.8%	92	17.7%	39	16.5%	6	9.7%
6 被害状況、避難場所などの情報が入手できない	69	8.4%	36	6.9%	28	11.9%	5	8.1%
7 周囲とコミュニケーションがとれない	77	9.4%	23	4.4%	40	16.9%	14	22.6%
8 避難場所の設備（トイレなど）や生活環境が不安	160	19.6%	106	20.4%	42	17.8%	12	19.4%
9 その他	14	1.7%	9	1.7%	5	2.1%	0	0.0%
10 特になし	45	5.5%	31	6.0%	11	4.7%	3	4.8%
無回答	54	-	41	-	9	-	4	-
合計	871	-	560	-	245	-	66	-

○全体的に「8 避難場所の設備（トイレなど）や生活環境が不安」、「1 投薬や治療が受けられない」、「5 安全なところまで、迅速に避難することができない」の割合が大きいですが、知的と精神では「7 周囲とコミュニケーションがとれない」の割合も大きくなっている。

**ご意見など自由記載(主なもの)**

○支援関係

- ・いろいろな支援があり助かっていますが、分かりづらい。
- ・障がい者にわかりやすいサービスの提供を求めます。
- ・市の書類に書かれた文、説明は理解しにくい。受け取った人の迷いを考えてみてください。
- ・インターネット活用は、今後の必須アイテムですが、パソコン上でできない事もあり、どうしても紙ベースになります。
- ・障がいのある人の家庭には普通の家庭よりも金銭面的に援助制度があってほしいと思う。
- ・交通費等の全額免除、低所得者に手厚い援助をしてほしい。
- ・医療費の援助だけでも大助かりです。
- ・現在は買い物など行けるが、この先身体が動かなくなったり一人住まいになったとき、家事や外出などが心配。もっと老人の住みやすい集合住宅（アパート、マンションなど）は、考えられないか。
- ・夫の協力で日常生活が成り立ってます。いずれどちらか何かあった場合、今の生活は無理だと思います。

・現在、仕事をして収入を得て生活できていますが、今後いつ身体が動かなくなり、仕事を辞めなければならない状況になるのか、心配はつきません。その際、人間らしい生活が送れるよう支援くださる制度が整っていれば、と思います。

・本人が寝たきりなので、ストレッチャーの移動サービスがあると助かります。自由に買い物などがなかなか行けないです。買い物代行にしろ、息子をしばらく見てもらえるサービスもいろいろなしぼりがあったり、いっぱい使えなかったり、時間が短かったり。もう少し臨機応変になってほしいです。

・障がい者の高齢化にともない、それに応じたサービス、もしもの時（亡くなる）があった場合の対応、連絡がスムーズにできるようにしたい。

・私は視覚障がい者ですが、普段は一人で外出できるのですが、天候が悪い時（大雨や大雪）に買い物が不便になるのを、買い物代行などを気軽に頼めるとありがたいです。

・子どもたちに心配をかけず静かに暮らすことができますように考えてください。

・石川の障がい者支援は少し遅れているような気がします。石川ならではの支援を何か施策していただけると幸いです。

・山中付近で生活介護事業ができるといい。

・バス停が近くにないので、バスに乗れない。

・障がいのある方が、社会の中で幸せな生活を送れるためにも、三位一体を意識し支援していただけるよう尽力していただきたいです。今の私たちには、家族と事業所との連携は取れているのですが、行政（加賀市役所）となると、相談できる方がいないため、とても不安です。コロナ禍でなければ、県庁へとも思いますが、できれば身近な市へ相談できたら良いと思います。

・私たち自身も、これからは積極的に加賀市の障がい福祉がよりよいサービスと改革、発展していただけるよう、市政や様々な交流会などで今まで経験したこと、感じていることなど発言させていただきたいと思います。

#### ○障がい者理解関係

・難聴のため、町内会寄り合いでの対話内容が理解不能であるため、後日書面にて教えてほしい。

・難聴で、買物が不便（店員と会話あわない、店員が嫌な顔をする）。病院、役所等も受付で嫌な顔をする（一部の方）。人との情報はメールしかない。

・資格等の試験を受ける際に、漢字等にフリガナをつけてほしいです。

・いしかわ支え合い駐車場について、身体障害者マークや利用証がない健常者と思われる車ばかり停車しているため、もう少し支え合い駐車場の数を増やすか、支え合い駐車場を設置してくれている施設に見回りや貼り紙の徹底を呼びかけるなど、何か考えていただければ幸いです。

・障がい者駐車スペースが多くなっていると感じるが、若者や元気な人が多く停めているので停められない。

・相談支援専門員が現場を把握できていない。もっと理解を深め、障がい者に寄り添っていただきたい。

・近所の人やお店などの客がじろじろ見るので嫌なことがある。

#### ○就労関係

・加賀市はあまり仕事がない。

・なかなか仕事が見つからない。

・私の職場（市外）でも何人かの障がい者の方が働いています。その方々を見ていて思うのは、やはり行動や言動についての理解が得られないことが多いということです。周りに障がいのある人がいない人たちにそれを求めるのは、難しいということをひしひしと感ずります。受け入れる側の理解やアフターフォローがかなり大切なのではないかと思えます。

・職場で障がい者への差別や偏見をなくしてほしい。精神障がいの場合、理解されにくい。

・雇ってあげているという上から目線はやめてほしい。

・障がいを理由に、仕事を断られることがある。

#### ○バリアフリー関係

・散歩や買い物の外出で歩きたいのですが、大聖寺の町中の歩道はどこともガタガタでとても歩きにくく、怖い思いをしています。障がい者でも一人歩きできる環境を希望します。

・駅のエレベーターの設置、バスの乗降の段差についても、ご考慮ください。

・歩道に雑草があり、歩きにくい。夜道、街灯が少なすぎる。もっと歩行しやすい環境を整えてほしい。

・山代地区におけるバリアフリー化（点字ブロック敷設）がとぼしく、いつまでたっても改善されない。

## ○医療・健康関係

- ・障がい者の方には市の施設を利用するときは割引や無料開放して健康を保つようにすることが大事だと思います。
- ・なるべく、障害福祉サービスを受けないよう、体調管理できれば良いと思ってます。
- ・リハビリを自分で毎日心掛けてがんばってます。皆様のおかげさまで。
- ・加賀市の口腔ケア師が不足。歯周病のみならず、入れ歯もなかなか合わず、噛む力も衰え、誤嚥性肺炎を招く！！是非、口腔ケア師を確保願います。
- ・訪問リハビリの先生に大変お世話になって、情報その他でもすごく助かってます。
- ・通所で施設に通っている人、施設に入所している人にも、インフルエンザワクチンの割引もしくは無料にできないのか。
- ・歯科、眼科など、市外（特に小松市）の医師は障がい児に慣れている、理解してくださる方が多く、市内にも安心して通院できるかかりつけ医がいたら、と思う。
- ・血液透析で送迎してくれる施設（医療機関）がないので、市外の病院への転院を余儀なくされました。その後、生活保護の相談をしているのですが、生活保護は転院先の市の生活保護にしないといけないうらしく、後ろめたい気持ちでいっぱいです。

## ○子ども関係

- ・子育て支援に手厚い市政だと感じています。どの子ども可能性を秘めて生まれ成長しています。
- ・親が亡くなったあと、障がいのある子どもが安心して暮らせる環境、社会であって欲しいです。
- ・”スマートインクルージョン”は、いつ運用が始まりますか。”親亡き後”がとても心配です。
- ・加賀市内で障がいのある子どもがいる親同士のつながりができる場所があってくれれば、心強いと思います。
- ・軽度の知的障がいの子たちにも中度・重度の子たちのように良くしてほしい。軽度も十分、生活しにくいです。
- ・障がいのある子どももいきいきと生活し、一生を送られる加賀市であってほしいと願います。
- ・市内に障がい児の発達を専門にみってくれる施設を作してほしい。加賀市に専門的な施設がないことを知り、驚いた。
- ・障がい児を預けることができる施設、児童発達支援センターなどの拡充をお願いいたします。児童発達支援センターにしか預けられない親御さんもいると思います。存続を強く希望します。
- ・児童発達支援事業所や放課後等デイサービスなど、加賀市にも専門性の高い安心して通所できる事業所があると良いと思います。小松こども医療福祉センターへ通所していますが、看護師、保育士、リハビリ、管理栄養士、相談支援専門員と、どの専門職も大変クオリティの高いスタッフが在籍しており、充実したチームケア、療育を受けることができています。今後の加賀市にもそのような事業所があればよいと思います。
- ・「このゆびと一まれ山中」の管理者についての新聞記事を読みました。利益だけでなく、利用者のことを一番大切に考えていただきたいと思います。
- ・小学校の特別支援学級では障がいのある人の気持ちを分かってもらえず嫌な思いをしている子たちがたくさんいます。
- ・「当たり前前の生活」という言葉だけが一人歩きしているのが現状です。障がい児と呼ばれる子どもたちはみんなが当たり前前に通っている小学校、中学校に通うことが困難になっている（されている）のです。判定を受けさせて選別するのではなく、希望する学校に安心して通えるように学校側の受け入れ対策を整えてほしいです。支援員増員、支援学級の教員の教育。保護者から情報を得るだけでなく学校、教員、自らすすんで情報を得てほしいと思います。

## ○災害時関係

- ・災害時に障がい者専用の避難場所があればと思います。同じような障がいのある家族はいろんな行動に理解があるので、親も子ども少し安心して避難所で過ごせるかと思います。
- ・自閉症の傾向がありますので、知らない人のたくさんいる避難所で過ごすことは難しいです。
- ・衛生用品（アルコール綿や手指消毒液、清潔な水）などの入手が困難になる
- ・災害の時、薬がなくなったらどうなってしまうか不安。トイレのことも不安。
- ・災害時に避難が難しい時、例えば、けがをしている、地震の時に建物から出られなくなったとき等、誰に助けを求めればいいのでしょうか。普段からそのような時の対応について相談できる人を紹介していただけたら、ありがたいです。
- ・災害時の障がい者をもつ家族向けのマニュアル等があると良いです。災害の場合、避難所で過ごすことは、とても無理な気がするので、その先不安です。
- ・重度医療ケアの必要な児です。災害時の避難場所等を教えてほしい。普通の避難場所は無理だと思うので。



- ・いつも、市外の病院に受診しています。市内の病院受け入れ拒否されたので、災害時・緊急時は受け入れしてもらえるのでしょうか。
- ・災害時は医療行為ができない。酸素電源の確保ができない。
- ・薬や補装具、荷物が重く、一人で持ち出しができない。

#### ○新型コロナウイルス関係

- ・コロナウイルス対策として、民生委員の方からマスクを配付していただき有難かった。
- ・給付金等の対応は他市に比べ、迅速であったように思われます。
- ・コロナ感染者の状況（地区など）をなるべく詳しく知らせしてほしい。
- ・持病があるので、感染は避けなければならない。せめて、感染場所がわかれば買い物などは他の場所へ行けると思った。
- ・迅速な情報や行動をお願いします。
- ・ワクチンができた場合、優先的にお年よりと、持病を持っている人から接種できるようにしてほしい。
- ・コロナウイルスのため、施設で面会もできず、本人との意思疎通ができないのが、悩むところです。
- ・親が感染した場合、障がいのある子を誰にお世話してもらえばいいのかがすごく不安です。
- ・コロナになったときとても心配。親と一緒に入院することになると思うが、親が倒れた時（見れない時）は多分もうだめだと思う。
- ・新型コロナウイルスでマスク必須の生活となっているが、障がい児はなかなかマスクをつけてくれないため、外に出ても嫌な目でみられる時がある。マスク着用が難しい人の表示のものがあると良いと思う。
- ・新型コロナウイルスでマスク、消毒液、アルコールが購入困難の時に支給してほしいです。
- ・市民会館は、市民のための会館だと思っていたが、2階、3階を市役所が使用していて我々障がい者や市民が使えないのは少しおかしいと思う。
- ・新型コロナウイルスに感染した場合、ホテル療養とかになっても、何をどう準備したらいいのでしょうか。教えていただきたいです。
- ・加賀市民全員のPCR検査を望みます。
- ・他市の学校では水道の蛇口をセンサー付きの物に換えて、より感染対策に気をつけているようです。加賀市内の学校でも導入を検討していただけたらと思います。